

◆敦賀港(鞠山南地区)国際物流ターミナル拡張事業着工式典◆



平成30年3月18日(日)、敦賀港(鞠山南地区)国際物流ターミナル内の特設会場において、北陸地方整備局主催の敦賀港(鞠山南地区)国際物流ターミナル拡張事業着工式典が開催されました。

敦賀港(鞠山北地区)を利用している内航フェリー航路、内航RORO航路では船舶が大型化され輸送能力の向上が図られていると共に、新たな貨物である木質チップの輸入が始まっており、背後用地不足や混雑が日常的に生じています。

本事業は、ふ頭再編によりこれらの状況に対応するため、鞠山南地区の水深14m岸壁の延伸及び背後ふ頭用地を拡張し、港湾機能を強化するものです。

式典では、西川福井県知事、菊地国土交通省港湾局長の挨拶に続き、高木衆議院議員、山本衆議院議員、滝波参議院議員、洲上敦賀市長から祝辞を頂いた後、最後に鍬入れ式が行われました。

また、式典に先立ち、敦賀市の特定非営利活動法人Jelly Beans(ジェリービーンズ)所属のキッズダンサーが華麗で元気のあるチアダンスを披露し、式典を華やかに盛り上げました。



[2018年 春号 Vol.51]



事業実施箇所



現在のターミナルの様子



Jelly Beansキッズダンサーが式典を華やかに飾りつけます！

目次

- ・敦賀港(鞠山南地区)国際物流ターミナル拡張事業着工式典 P1
- ・平成30年度北陸地方整備局関係予算の概要
・平成30年度敦賀港事業を紹介します P2
- ・フローティングドック(FD)が敦賀港に入港しました
・大型クルーズ客船を海上からみよう！
海上見学会を開催しました P3
- ・大型クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」の歓迎イベントが開催されました。
・シリーズみなとの祭り1
敦賀港 金崎宮花換まつり P4

◆ 平成30年度北陸地方整備局関係予算の概要 ◆

1. 配分方針

- 平成30年度国土交通省関係予算については、激甚化・頻発化する水害・土砂災害や巨大地震等に備えるための防災・減災対策、老朽化対策、生産性向上による持続的な経済成長や地方創生の実現など我が国が直面する課題に取り組むため、「被災地の復旧・復興」、「国民の安全・安心の確保」、「生産性の向上と新需要の創出による成長力の強化」及び「豊かで活力のある地域づくり」の4分野に重点化するための経費並びに公共工事の施工時期の平準化等のための国庫債務負担行為を計上したところです。
- また、社会資本整備に当たっては、既存施設の活用を図りつつ、生産性向上をはじめとしたストック効果が最大限発揮されるよう戦略的な取り組みを進めることにより、我が国の持続的な発展を支えていくことが重要です。このため、地域における生産性を向上させる社会資本整備についても、重点的かつ計画的に取り組む必要があります。
- 以上のような点を踏まえ、一般公共事業予算の配分に当たっては、
 - ・水防災意識社会の再構築に向けた水害対策や土砂・火山災害対策の推進
 - ・インフラ老朽化対策に対応する戦略的な維持管理・更新の推進
 - ・地域における総合的な防災・減災対策、老朽化対策等に対する集中的支援（防災・安全交付金）
 - ・効率的な物流ネットワークの強化
 - ・地域の基幹産業の競争力強化のための港湾整備
 - ・成長の基盤となる社会資本整備の総合的支援（社会資本整備総合交付金）
 - ・社会資本整備と一体となった観光振興
 - ・人口減少等を見据えたコンパクト・プラス・ネットワークの形成
 - ・子育て世代や高齢者世帯が安心して暮らせる住まいの確保などについて、地域の実情や要望、社会資本のストック効果等を勘案し、配分が行われました。

2. 予算規模（北陸地方整備局関係）

- (1) 平成30年度当初予算
北陸地方整備局配分事業費 3,887億円（対前年度1.00倍）
〔内訳〕
直 轄 : 1,356億円（対前年度0.99倍）
補助・交付金 : 2,530億円（対前年度1.01倍）
- (2) 国庫債務負担行為（ゼロ国債※）
北陸地方整備局配分事業費 97億円（直轄事業のみ）
- ※ゼロ国債：平成30年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能となる国庫債務負担行為

国土交通省関係予算の概要、事業実施箇所の当初配分については、国土交通省HPをご覧ください。
URL: http://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_001408.html

◆ 平成30年度の敦賀港事業を紹介します ◆

鞠山南地区国際物流ターミナル整備事業を推進し、同ターミナルの拡張に取り組めます。岸壁（水深14m）の延伸に必要な本體工などを計画しています。
また、川崎・松栄地区の防波堤老朽化に対応するため、予防保全事業に取り組めます。



【事業費】

（単位：百万円）

	事業内容	平成30年度	平成29年度
		当初	当初（参考）
港湾整備事業費	敦賀港 国際物流ターミナル整備事業 ・鞠山南地区 岸壁（水深14m） 予防保全事業 ・川崎・松栄地区 防波堤（改良）	650	585

◆ フローティングドック（FD）※¹が敦賀港に入港しました ◆

平成30年4月26日（木）、敦賀港にFD「はるかV」が入港しました。

このFDは、「敦賀港（鞠山南地区）岸壁（水深14m）本体工事」のケーソン※²製作で使用するもので、平成30年4月20日に北海道・室蘭港を出港し、蓬萊・桜岸壁に無事着岸しました。

これから岸壁（水深14m）の延伸が本格化しますので、安全に留意しながら施工を進めて参ります。

【工事概要】

受注者 : 若築建設(株)
工期 : H30. 3. 6 ~ H30. 9. 14
工事内容 : ケーソン製作2函（2, 137t/函）



【船舶概要】

船名 : はるかV（はるか ご）
総トン数 : 2, 437トン
長さ、幅、深さ : 56m、32m、19. 7m
最大揚荷能力 : 5, 500トン積

※¹ フローティングドック(FD)とはケーソンを作るための船です。

※² ケーソンとは鉄筋コンクリート製の箱状の部材で岸壁の本体となるものです。

◆ 大型クルーズ客船を海上からみよう！海上見学会を開催しました ◆

平成30年4月17日（火）敦賀市と北陸地方整備局敦賀港湾事務所は、大型クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」の寄港に合わせて、海上からクルーズ客船を眺める見学会を開催しました。

当日は、あいにくの曇り空でしたが、79名の参加者に敦賀港湾事務所所有「まつかぜ」に乗船し、「ダイヤモンド・プリンセス」が接岸する岸壁付近の海上から巨大客船の大きさを実感してもらいました。

船内では、普段見られない海上からの迫力ある姿に歓声があがり、写真撮影などで大忙しでしたが、敦賀港の役割に関する説明にも耳を傾けていただきました。参加者からは「クルーズ客船は本当に大きい。近くで見られて良かった。」という喜びの声の他、「クルーズ客船が係留してある岸壁の水深はどのくらい？」など、敦賀港の施設に関する質問もあり、多くの皆様に楽しみながら港湾整備への理解を深めて頂くことができました。



まつかぜ船内から望むクルーズ客船。大きすぎて写真に収まらない！



まつかぜに乗船してもらい、クルーズ客船の近くまでご案内します。

◆ 大型クルーズ客船「ダイヤモンド・プリンセス」の歓迎イベントが開催されました ◆

「ダイヤモンド・プリンセス」が着いた岸壁では歓迎イベントが開催され、「ダイヤモンド・プリンセス」を一目見ようと平日にもかかわらず約2,500人の市民や観光客が訪れました。

クルーズ客船の乗客は、会場に並んだ福井の名産品販売ブースや若狭塗箸研ぎや化石発掘の体験コーナー、多彩なステージアトラクションなど思い思いに敦賀を楽しんでいました。



地元高校生による書道アトラクション。大盛況で拍手喝采でした。



【ダイヤモンド・プリンセス】
長さ:290m、高さ:54m
総トン数:115,875トン
乗客定員:2,705人



県内初となる水素燃料電池バスも運行！
市内と岸壁を往復し、乗客を運びます。



敦賀市公認キャラクター「よっしー」(左端)と「ツヌガくん」(右端)も観光客をおもてなし。

◆ シリーズみなとの祭り 1 敦賀港 金崎宮花換まつり ◆

本シリーズの第一弾は、敦賀港、春の風物詩ともなっている、「花換まつり」の紹介です。

祭りの舞台は、敦賀港を見下ろす金ヶ崎千本桜、日本の歴史公園100選の金崎宮(かねがさきぐう)。桜見物に訪れた男女が「花換えましょう」と声をかけあい、桜の小枝を交換することで想いを伝え合ったといわれるロマンチックなお祭りです。「花換え」をしたカップルは将来幸せに恵まれると言われていています。

祭りは、良縁祈願の祭りとして明治40年代から始まり、大正初めに今の祭りの形が出来上がったと言われています。現在は良縁祈願や心願成就の祭りとして、金崎宮が桜で染まる4月に催されるようになりました。

今年、初日の4月1日(日)は好天に恵まれ、満開の桜の下、訪れた方達は「福娘」(写真)と「花換えましょう」の声を掛け合い、古の雰囲気の中、思い寄せ桜の小枝を交換していました。

金崎宮から足を伸ばし「鷗ヶ崎」「月見御殿」から、出船入船や様々に取扱われる貨物など、暖かな日差しの中、敦賀港の今を桜とともに見ながら、こちらも多くの人々が散策していました。



福娘との小枝交換

桜満開の参道



「鷗ヶ崎」から望む敦賀港

☆★☆☆ 金ヶ崎は戦国史上有名な織田信長の撤退戦「金ヶ崎の退き口」の舞台
北陸自動車道敦賀ICより車で10分 JR敦賀駅より「ぐるっと敦賀周遊バス 金崎宮」下車徒歩5分

From
Editors

●発行

国土交通省 北陸地方整備局 敦賀港湾事務所

所長・副所長(事務)・副所長(技術)・総務課・品質管理課
工務課・企画調整課・保全課・建設管理官室・沿岸防災対策室
〒914-0065 福井県敦賀市松栄町7番28号
敦賀地方合同庁舎3階

TEL:0770-22-2590 FAX:0770-21-8101

※当事務所の福井港分室は、福井港海岸直轄海岸保全施設整備事業の完了に伴い、平成30年3月末日をもって閉庁いたしました。

敦賀港湾事務所HP

<http://www.tsuruga.pa.hrr.mlit.go.jp/>

北陸地方整備局 港湾空港部HP

<http://www.pa.hrr.mlit.go.jp/>

「海とみなとの相談窓口」全国共通フリーダイヤル

大いに 良くなれ みなと
0120-497-370

※海やみなとに関するご意見、ご感想をお寄せください。